

2020
January

学生だより

vol.46

発行人/武井 典子 発行/公益社団法人 日本歯科衛生士会
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <http://www.jdha.or.jp/>

活躍する日を思い描いて

葵メディカルアカデミー



M e s s a g e

夢を持って！

公益社団法人 日本歯科衛生士会
副会長 上田 和美

人生100年時代といわれる今、健康寿命の延伸に向けて多職種のみならず地方自治体や関係団体と連携して、地域ぐるみで生活習慣病や歯科疾患の重症化予防に取り組んでいくことが求められています。そのような中でこれまで以上に、歯科医療専門職として歯科衛生士の担う役割を社会が求め、皆さんを待っています。仕事を通して多くの人と関わることにより、人は成長していきます。歯科衛生士になって何をしたいのか、自身が思い描く将来の夢を実現できるように、日本歯科衛生士会は皆さんの学ぶ力と成長を支援し、共に人々の健やかな暮らしに寄り添っていきたく願っています。



姫路歯科衛生専門学校



専門学校中央医療健康大学校



専門学校首都医校



山梨県歯科衛生専門学校

P6・7に各校の学校紹介、学校自慢を掲載しています。

活躍する歯科衛生士

歯科衛生士として学び続ける

FILE
08

みよし さなえ
三好 早苗さん

(広島県歯科衛生士会)
竹原・豊田地区地域歯科衛生士会
広島大学大学院医系科学研究科(歯)



仕事の内容について

私は、現在、地域歯科保健認定歯科衛生士として広島県竹原市で歯科保健活動を行っています。主に、行政の事業を受託し、乳幼児から高齢者を対象に口腔疾病の予防と口腔健康管理に関する教育や保健指導を行っています。

地域歯科保健活動では、多様な関係機関、他職種との連携が重要です。日々進化する医療や社会に対応した活動をするには、歯科保健分野の知識だけでは不十分であり、制度の理解や政策への対応力が求められます。特に、歯科領域では、行政等に勤務する歯科専門職の数が少ないため、地域保健を担う保健師や管理栄養士等との連携が欠かせません。



図1 地域高齢者へ口腔体操の指導

近年、オーラルフレイルへの対応が地域保健事業で求められています。竹原市では、2013年から歯科衛生士と保健師が協働し、口腔体操の普及啓発に取り組んでいます(図1)。この活動を行う中で、エビデンスに基づいた保健活動の必要性を感じるようになりました。また、地域の現状把握と課題分析を行うためには、データの収集、分析、解析手法など研究に関する基礎的な知識や技術が足りないことを痛感し、大学院への進学を決意しました。

大学院では、「地域高齢者の口腔機能と通いの場への参加期間との関係」について研究しました(図2)。研究手法を学ぶことで、活動が根拠のあるものに発展し、地域へ還元できる喜びはやりがいに満ちていました。現在も活動と研究を続けながら、地域住民がいつまでも健康に暮らせるよう支援しています。



図2 第28回近畿・中国・四国口腔衛生学会でポスター賞を受賞

やりがい・魅力・将来の夢

私が歯科衛生士としてやりがい、魅力を感じた出来事を紹介します。

私は、24歳のとき、歯科衛生士の仕事にやりがいを見いだせず、別の仕事を探す目的でワーキングホリデーを使い、オーストラリアに留学しました。しかし、現地の歯科医院でデンタルアシスタントとして働く機会を得て、日本で習得した知識・技術が海外でも通用することに感動し、歯科衛生士の仕事に魅力を感じるようになりました。

帰国してから参加している研修会では、さらに歯科衛生士としてのやりがいを感じるようになりました。広島大学では、2003年から卒業生を対象に、「歯科衛生士リカレント研修会」を毎月開催しています。研修で学んだことを臨床で生かせる喜びは、歯科衛生士業務へのやりがいと自信につながりました。また、子供連れで参加できる研修会であったため、離職中もスキルアップすることができ、復職時には戸惑うことなく現場復帰できました(図3)。



図3 歯科衛生士リカレント研修会へ8か月の長女を連れて参加(右端)

これらの経験から、専門職としてさまざまな場所で活躍できること、そして、生涯学習の楽しさと奥深さから歯科衛生士の魅力を再発見し、一生涯の仕事にしたいと思うようになりました。今後は、地域歯科保健活動のエビ

デンス構築と、歯科衛生研究の発展に貢献していきたいと思っています。

学生さんへのメッセージ

昨年8月、オーストラリア・ブリスベンで開催された歯科衛生国際シンポジウム(International Symposium on Dental Hygiene: ISDH)に参加しました(図4)。世界中の歯科衛生士が集まり、その国の多さと、プロフェッショナルな姿に感動しました。歯科衛生士の仕事は、国家資格の取得で働くことはできませんが、できれば専門職として自己研鑽に励み、より高いレベルを目指していただきたいです。世界で活躍する日本の歯科衛生士が増えることを願っています。

また将来、結婚や出産などで環境が変わっても、歯科衛生士はこれまでの経験を生かすことができる仕事です。自分がやりたいと思ったことは諦めずに“TRY”してみてください。皆様のこれからのご活躍を心より応援しています。



図4 日本から参加した歯科衛生士の方々と

PROFILE

プロフィール

1998年
広島大学歯学部附属歯科衛生士学校 卒業
1998~2005年
一般歯科診療所に勤務
(2001~2002年はオーストラリアへ留学)
2007年~現在
竹原・豊田地区地域歯科衛生士会に所属し
地域歯科保健活動に従事
2012年~現在
居宅介護支援事業所に介護支援専門員として勤務
2013年~現在
広島大学大学院医系科学研究科(歯)
教育研究補助職員
広島大学歯学部客員講師
2018年
広島大学大学院医歯薬保健学研究科
口腔健康科学専攻博士課程前期修了



歯科衛生研究にチャレンジしましょう！

皆さんは授業や実習の中で、ふと疑問に思ったことやさらに学びたいと思ったことなどありませんか？ 研究を行うことで、自分自身の知識や経験が整理されるとともに歯科口腔保健全般の事柄や状況が把握できます。また、新たな興味や疑問もわいてくると思います。

学会発表の方法は、口演、ポスター等があります。また日本歯科衛生学会では、学生会員または卒後1年未満の本会会員を対象とした、「学生研究賞」があります。今回は、令和元年度に「学生研究賞」を受賞された坂本彩耶さんの研究を紹介します。皆さんもぜひ歯科衛生研究にチャレンジしてみましょう！

「研究を通して得たこと」

医療法人社団幸陽会 間瀬デンタルクリニック さか もと あ や
坂本 彩耶

私は日本歯科衛生学会第14回学術大会の表彰式において、「フッ化物配合歯磨剤とフッ化物洗口液の併用による唾液中フッ素濃度保持について」という研究で「学生研究賞」をいただきました。

この研究は千葉県立保健医療大学在学中に卒業研究として取り組んだものです。現在8020達成率は50%を超え、それに伴い成人から高齢者の齲蝕が増加していることに着目し、フッ化物応用法による齲蝕予防に関して興味を持ちました。そこで、フッ化物洗口液の普及と歯科保健指導に生かすことを目的とし、フッ化物洗口液単独使用と、フッ化物配合歯磨剤との併用後の唾液中フッ素濃度の持続性を比較検討しました。



◆ 研究の概要

対象者はフッ化物にアレルギーを示す者を除外した健康成人20名にご協力いただきました。

実験は、【歯磨剤なしでのブラッシングに450ppmフッ化物洗口液単独使用】、【950ppmフォームタイプ歯磨剤とフッ化物洗口液の併用】、【950ppmソフトペースト歯磨剤とフッ化物洗口液の併用】の3種類を行いました。方法は、2分30秒のブラッシング→1回

口腔内貯留液吐出→10mLの水で4秒間1回含嗽→フッ化物洗口液10mL30秒間洗口と規定しました。また【方法を規定しない日常のブラッシング】も行い、規定した使用方法と比較しました。いずれも、フッ化物応用後の5分後、10分後、30分後、60分後の安静時唾液を採取し、フッ素濃度を測定しました。



唾液中フッ素濃度の測定に用いた機器

◆ 研究結果抜粋

唾液中フッ素濃度は、フッ化物洗口液を用いた3種の方法と、日常のブラッシング間に有意差を認めましたが、3種間では有意差は認められませんでした。歯磨剤とフッ化物洗口液を併用したほうがフッ素濃度は高く保持されるが、フッ化物洗口液の使用によるフッ素濃度の保持の効果が高いことが示されました。また、日常ブラッシングでは規定した方法と比較し、含嗽回数、水量、時間のいずれも多く、適切な使用方法でない人が少ないことがわかりました。

さらに、唾液分泌量が少ないほど唾液中フッ素濃度が高くなる傾向にあり、特に唾液分泌量の減少する就寝前の使用や、高齢者へのフッ化物洗口液の併用が効果的であることが

示唆されました。現在フッ化物洗口液が身近に入手でき、使用継続が容易になったことから、フッ化物洗口液の普及と、フッ化物配合歯磨剤の効果的な使用方法について指導、提案し、齲蝕予防を推進していくことが求められると考えます。

◆ 研究を通して

近年、高濃度フッ素配合歯磨剤の流通や、テレビ放送の影響を受け、患者さんからフッ素や歯磨剤について質問を受けることが多く、関心・ニーズが高まっていると実感しています。研究をするにあたってフッ素や歯磨剤について知識を得たことや、研究をしたことを実際に臨床で生かし、自信を持って患者さんに説明することができています。また、歯科衛生士という仕事は、学校で学んだことだけではまだまだ知識も技術も足りません。常に探求心と向上心を持つことが大切であり、それは、研究を通して身に付いたものでも感じています。研究の結果だけでなく、その過程から身に付け学んだことは自分にとってとても価値のあるものだと思います。

◆ 今後について

現在、歯科診療所において幅広いライフステージの患者さんの、まだまだ多い齲蝕に直面しています。これからも学んだことを患者さんへの適切な指導に生かし、常に学び続ける姿勢を忘れず、予防に貢献していきたいと思っています。





学校法人 葵学園
葵メディカルアカデミー 歯科衛生科 1年
おかべ わかな
岡部 若菜さん
武蔵越生高等学校 卒業



私は高校3年生の時の進路相談会で歯科衛生士という職業を知り、興味を持ちました。歯科医院に定期健診に行ったことなかった私は歯科関係の職業に縁がなく、どんな職業なのだろうと調べ始めたのが歯科衛生士を目指そうと思ったきっかけです。

入学してからは、実技練習の難しさと勉強の大変さに毎日



四苦八苦しています。それでも歯科衛生士を目指して頑張るのは、ひとえにクラスメイトと先生方の励ましのおかげです。内容が難しく専門用語が多い授業も、友達と教え合うことで理解が深まり乗り越えることができます。それでも分からない部分を先生方にフォローしていただき、分からないまま次の授業に

行くことなく、その日のうちに解決することができています。

放課後は、クラスメイトとともに積極的に実技練習をするようにしています。授業中にできなかった部分や苦手の部分を練習することで克服し、次のステップに進めるように日々努力しています。

将来は、高齢者の口腔健康管理に関わりたいと思っています。現在、高齢者が増えてきている中で口腔の健康や予防の概念が高まってきていると思います。一本でも歯を多く残し、高齢者の方々に健康に長生きしてもらうためにも、今は勉強に励み少しでも多くの知識を取り入れ、歯科衛生士としての能力に磨きをかけたいです。

そして、三年後はクラスメイト全員で国家試験に合格し笑顔で卒業できるよう、互いに励まし合いながら切磋琢磨していきたいと思っています。

輝け 未来
歯科衛生
学生



学校法人 栗原学園 オホーツク社会
福祉専門学校 歯科衛生士科 3年
ささき せりか
佐々木 芹里香さん
北海道美幌高等学校 卒業

私は幼い頃からよく医療ドラマを見ていて、医療職に憧れ、将来は医療従事者になりたいと考えるようになりました。高校三年の進路活動の際には幅広い医療職の中でどの道に進むのかとても悩み、決められずにいました。その時に歯科衛生士という職業を知り、調べるうちに魅力を感じたのが歯科衛生士を目指したきっかけです。

入学後は専門分野の幅広さに驚き、初めのうちは専門用語



を覚えることで精一杯でしたが、その積み重ねた知識が臨床実習で生かされた時はとても喜びを感じました。また、病院実習では一般歯科では学べない

周術期の患者さんの口腔ケアを見学させていただき、術後性感染症と心のケアの重要性を学び、貴重な経験をさせていただくことができました。さまざまな実習先に行くことで新たな発見や学びができ、とても充実した臨床実習となりました。

将来は、ささいな悩みでも相談していただけるような歯科衛生士になりたいと思っています。治療の終了をゴールとするのではなく、定期健診を通して患者さんと長く寄り添うことで信頼関係を築き、う蝕や歯周病の予防、生活習慣の改善へとつなげていきたいと考えています。そのためにも、目の前にあることを一つずつクリアして、知識や技術の向上に努めたいです。そして、患者さんに「ありがとう。」「あなたに担当してもらえて良かった。」と思っていたら、この仕事をして良かったと自分で誇れるような歯科衛生士になりたいと思います。





学校法人 博多学園
博多メディカル専門学校 歯科衛生士科 2年

なかしま はな
中嶋 花さん

福岡県立香椎高等学校 卒業



私は、高校3年生になってもなかなか進路が決まらず悩んでいました。そんな時、通っていた歯科医院の歯科衛生士さんが歯科衛生士を勧めてくれました。元々、医療関係に興味を持っていたこともあり、歯科衛生士の学校に行くことを決めました。入学して驚いたことは、歯科衛生士になるために必要な学習内容や求められる技術の高さでした。今まで学んだことのない専門的な講義や実習ばかりで、初めはとても不安でしたが、歯科衛生士になるという同じ目標を持った仲間と毎日勉強や実習に取り組むことで、不安は解消されました。2年生後期の歯科医院での臨地実習では、学校では学ぶことのできない臨床的な知識や技術に触れることで、歯科に対する興味をさらに深めることができました。実習では、現場の歯科衛生士の方々による患者さんへの対応やコミュニケーションの取り方などを見学し、技術や知

識だけでなく、歯科衛生士にはコミュニケーション能力を身に付けることも欠かすことのできないことだと学ぶことができました。

今、歯科衛生士はたくさんの活躍の場があり、必要とされる場面も増えてきていると聞いています。多職種との連携を取ることも多くなってきているため、歯科だけの知識ではなく、医科や介護の分野についても学ぶ必要があると思います。私は、患者さんに寄り添い不安や悩みを少しでも理解し、解決に向けてサポートできる歯科衛生士になりたいです。そのためにも、これからもコミュニケーション力を磨き、勉強を頑張ろうと思います。



未来の 衛生士

紹介

私は今も続けている矯正治療がきっかけで、歯科衛生士を目指しました。矯正治療は、痛みを感じたり、食べたいものが食べられないなどつらいことがたくさんありました。しかし、それとともに、食べられることの幸せや自信をもって笑える

ことの素晴らしさを改めて知ることができ、このことを多くの人に伝えていける歯科衛生士という職業に就きたいと思いました。

入学してからは、専門用語など覚えることがたくさんありましたが歯科の勉強は知れば知るほど楽しく、夢中になることができました。相互実習では、人の口腔内を触ることの責任の重さや模型でできたことを実際に口腔内で行う難しさを毎回感じます。現在3年生になり、附属病院での臨床実習を行っています。教科書で学んできたことを自分の目で見て確かめることができ、より一層理解が深まっています。

そして何よりうれしいことは、この



大阪歯科大学 医療保健学部
口腔保健学科 3年

いざわ りか
井澤 梨香さん

奈良県立奈良北高等学校 卒業



学校で同じ目標を持つ仲間に出会えたことです。実習でとても緊張している時も、自分の実力のなさに落ち込んでいる時も、いつも近くに仲間がいます。励まし合い、仲間に支えられて毎日頑張ることができていると感じています。

将来は患者さんに寄り添い、計画や目標を立てて口腔や全身の健康をサポートできる歯科衛生士になりたいです。そのために附属病院での実習や4年生から始まる総合病院での実習で患者さんのためのさまざまなアプローチ方法を学び、将来に活かしていきたいです。



学校法人 鈴木学園
中央医療健康大学校

〒422-8006 静岡市駿河区曲金 6-7-15



模擬患者実習



地域保健実習☆



感動の臨床式!

人の笑顔を輝かせる
歯科衛生士を目指します!

本校歯科衛生学科は、地域の皆様や患者様に信頼される、臨床に強いプロフェッショナルを育成しています。



修学旅行♪



就職説明会



研修旅行



SNSで授業やイベントの楽しい情報を公開しています♪



学校法人 日本教育財団
首都医校

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-7-3

TEL 03-3346-3000

WEB www.iko.ac.jp/tokyo



昼間部・夜間部
 ともに少人数
 制だから、ひとつ
 つ丁寧な
 修得できます!



おしゃれなユニ
 フォームで、同じ
 目標に向かう
 仲間と楽しく学
 んでいます!

総合校の首都
 医校だからで
 きる、実践的
 な「チーム医療
 教育」で、将来
 現場に必要な
 即戦力を学ん
 でいます。



実際の現場と
 同じ設備で学
 んでいます。現
 場を想定した
 実習で、技術
 を高めています!



首都医校は臨床・看護・歯科医療・リハビリテーション・東洋医療・スポーツ・福祉の7学部を統合的に網羅し、隣接領域も複合的に学ぶことができる、これからの時代にふさわしい画期的な教育構想のもとに設立されたコ・メディカル
 の総合校です。



地上50階 総合校舎コクーンタワー



山梨県歯科衛生専門学校



本校は昭和 43 年に県内唯一の県歯科医師会立歯科衛生士養成機関として、設立されました。

豊かな人間性と地域と技術の調和を図り、人と社会に貢献できる歯科衛生士の育成を目指すことを教育理念とし、今年で 2,152 名の歯科衛生士を輩出しました。



姫路歯科衛生専門学校

姫路歯科衛生専門学校の母体となる学校法人斗南学園は 2014 年に創立 50 年を迎えました。

その信頼と実績は地元地域との繋がりによって確かなものとなっています。

建学の精神「質実剛健にして、博愛の精神に富んだ人格の形成」、校訓「礼節・至誠・努力」を信条とし、歯科医療業界の即戦力となるための基礎力ある知識とマナーを兼ね備えた人材を育成しています。





JAPAN DENTAL
HYGIENISTS' ASSOCIATION

入会の申し込みは…

簡単 4Step!

Step 1

ホームページから簡単申し込み!
入会申し込みフォームに入力します

※ホームページを閲覧できない方は
各都道府県歯科衛生士会
もしくは日本歯科衛生士会まで
ご連絡ください
(☎0120-802039)



Step 2

都道府県歯科衛生士会から
必要な書類が送付されます



Step 3

入会金・
会費を
支払います



Step 4

入会完了



会 費

年会費は、いつ入会しても、4月1日から翌年3月31日までの1年間で前納制になっています。
学生会員からの入会は日本歯科衛生士会入会金が免除となります。

入会金 2,000円 年会費 7,000円

*都道府県歯科衛生士会ごとの会費が異なります。金額については各事務局にお問い合わせください。



お便りお待ちしております

楽しい紙面作りのために、皆さまのご意見や、学生生活の中でのさまざまな情報をお寄せください。

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19
日本歯科衛生士会「学生だより」編集係
TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023
<http://www.jdha.or.jp>

